



DISTRICT 2500

OBIHIRO ROTARY CLUB

方針 友情と育み地域にロータリー理念を生かそう

会長 奥原 宏

No.3010

第3328回例会

平成24年12月26日

2012-13年度国際ロータリーのテーマ 奉仕を通じて平和を

12月12日例会 会員総数87名(内免除会員5名)

出席
報告

出席者数 58名

欠席者17名
(出免5名)

メークアップ12名

(名)

■プログラム「新会員卓話」

下山 正志 会員



こんにちは。今年4月に入会させて頂きました下山です。
 本日は会員卓話の機会をいただき大変ありがとうございます。簡単な自己紹介と私が従事している警備業についてお話をさせて頂きたいと思います。私は、北海道総合警備保障㈱という警備会社で帯広支社長として勤務しております。ALSOKというブランドの総合警備保障グループです。テレビCMなどでご存知の方も多いかと思いますが、十勝・帯広については、昭和51年に事務所を開設して以来35年間、地域に密着した体制、総員51名で業務を続けさせて頂いています。帯広ロータリークラブの会員様が関係する企業、会社様、他、多くの御契約を頂き、日頃より大変お世話になっております。この場を借りて御礼申し上げます。

皆様の記憶に新しいところでは、ロンドンオリンピックで活躍したレスリングの吉田沙保里選手、伊調馨選手はALSOKの一員です。皆様のご声援を頂き立派な成績を収める事が出来ました。大変ありがとうございます。

私の出身は小樽市です。昭和34年3月生まれで、6歳の時に一家4人で札幌郡手稲町、現在の札幌市手稲区へ引っ越し、高校卒業までの12年間を過ごしました。

高校卒業と同時に就職のため十勝へ参りました。そして昭和56年、知人の紹介で現在在籍している北海道総合警備保障㈱へ入社しました。今年で勤続31年になります。入社当初から現業部門で制服勤務に従事し、約7年半、昼夜逆転した夜間勤務専門の生活を送りました。その後、機械警備の設計施工を行う技術職、営業職を経験し中標津営業所、札幌本社、北見支社と転勤生活を送り今年の4月から帯広勤務となり現在に至っています。

私は入社から20年間程、主に機械警備という業種に携わって来ました。現在も当帯広支社の売上の七割以上が機械警備関連です。

ここで警備業について少しお話をさせて頂きます。警備業務は警備業法で示す一号業務から四号業務に分類されており、その内容は、1.施設警備業務、2.雑路警備業務、交通誘導警備業務、3.運搬警備業務、4.身辺警備業務となっています。

先程機械警備云々という話をしましたが、機械警備も施設警備業務の一部です。ALSOKとしてはこの十勝管内で数千件の機械警備のご契約を頂き、お客様の業務の円滑な運営の一助とさせて頂いています。施設警備業務には常駐警備という業務もあります。特定の施設に警備員を配置して人的な警備を行う業務です。ALSOKグループでは東京スカイツリー、フジテレビ本社社屋を始め数百人規模の大型警備隊を編成、配置している施設もあります。十勝管内では大型商業施設、医療施設などにご契約を頂き警備員を配置していましたが、昨今の経済状況、経費節減等々により現在は協力会社による下請契約で運用させて頂いています。

ここ数年はホームセキュリティの需要が非常に高く、十勝管内でも急激に契約件数を伸ばしています。ALSOKグループは、この10月1日より新ブランド、「HOME ALSOK」を立ち上げ、個人のお客様向け商品の拡充、新しいホームセキュリティシステムを発売し、更なる拡販を目指している処であります。

雑路警備業務は一定の施設、地域内で来客者などの誘導、整理を行いその安全を確保する業務です。花火大会、コンサート会場などの警備がこれにあたります。交通誘導警備業務は皆さんがよく道路工事現場で目にする業務です。当社はこの業務は殆ど手掛けていません。既存の契約先様から要請を受け実施する場合がありますが、99%下請け会社に頼っている状況です。

運搬警備業務は現金、有価証券、美術品などの貴重品を専門に輸送する業務です。この業務はALSOKグループも力を入れており、今後も拡大が期待される分野です。

身辺警備業務はいわゆるボディガードです。この分野の業務は、ほとんど専門の警備会社が行っており、当帯広支社でも過去ほんの数回の実績しかありません。今後この業務は専門の警備会社为主导でシェアを維持していくものと思われます。

私が入社した30年前と比較すると、警備会社の業務も様変わりしています。先程説明させて頂いた常駐警備、雑路警備、交通誘導警備は従来に増して勤務中の警備員を目にする機会が増えていると思います。機械警備はホームセキュリティの普及により一般のご家庭まで警備会社の存在が認知され、より身近な存在になっていることと思います。また、機械警備業務は運搬警備業務との関連で、銀行ATMの管理を行っている場合があり、ATM利用客がATMのトラブルにあった際(現金、キャッシュカードが詰まった場合など)の対応を警備会社が行う業務もあります。

警備業は非常に公共性が高い業種です。携帯電話会社による子供向けサービスで、非常時に警備員が駆けつける業務、損保会社との契約で、自動車事故の現場に警備員が駆け付ける業務など、対企業ばかりではなく、個人のお客様と関わる機会も増えていきます。

更には「情報セキュリティ」と称し、コンピューターのネットワークを遠隔で監視し、ウィルス感染、データの流失、改ざんを防ぐという新しい業務も始まっています。

警備業は今後もより深く社会に浸透して行く業種です。しかし第一線で活動する警備員、ガードマンは決して好条件、高待遇で勤務しているわけではないというのが実情です。業界全体の底上げのためにも皆様に警備業をご理解いただき、社会貢献に大きく関わって行きたいと考える所存です。

■プログラム「新会員卓話」

池田 健太 会員



皆さん、こんにちは。丸正池田の池田健太と申します。
 この度は、お話の機会をいただきありがとうございます。私は、現在ビタットハウス帯広店として不動産売買・賃貸の仲介を柱に物件管理やリフォームなどの不動産業を営んでおります。今日は、折角の機会ですからお仕事の話よりも、私自身の話をさせて頂こうと思います。私は、昭和54年(1979年)8月9日にここ帯広で生を授かり、今年で33歳になりました。帯広三条高校、日本大学経済学部を卒業し、7年間東京の不動産会社に勤め、4年前に帯広へ戻ってきました。

現在は、妻と男の子3人の5人家族です。自宅は、私の両親と祖母の合計8人で暮らしております。厳格な父が家族と一緒に住むものだ、無理やり一緒に住まされております。

ご存じの方もいらっしゃると思いますが、父親はプロパンガスと灯油などの燃料販売をしている池田商店という会社を経営しております。私はその長男として生まれました。

血の気が多い父親に育てられたものですから、幼少期は、先手必勝、やられたらやり返せという教えのもと、生傷の絶えない子供でした。

小学校に入ってから、水泳やスキーを習い、高学年では夏は野球、冬はスピードスケート、とスポーツに明け暮れておりましたが、私自身、熱しやすく冷めやすい性格だったものですから、どれも長続きはせず、中学校に入ってから、バスケット部に入部しましたが、1年が経つとやはり飽きだしてきました。ただ、ここからが私の第一の転換期です。

両親がビショップイけだという個人商店もやっていたころなのですが、買い物に来た高校生が、ボクシングを習っていて、やってみたいかと声をかけてくれました。

昔から漠然とした憧れはありましたが、部活も飽きてきていたので、是非やってみようという事になり、部活を辞めボクシングジムに通い始めました。中学2年生の夏頃です。

このときは、週1、2回のお遊び程度だったのですが、中学3年生の時、2つ上の先輩が、北海道大会で優勝し、活躍していたのですが、勝馬さんと道新さんなどから取材を受けている姿がヒーローのように見えていました。そんな姿を見ているときにジムの会長から、高校1年生になったら試合に出させてやるからなといわれ、単純な私は火が付きまして。

実はこの時、ボクシングジムに通っていることは友人には内緒にしていた。これには理由がありまして、試合で優勝し、新聞に載ればみんなに知られて有名になれるのではないかと。直接言うよりも、新聞に載って知ってもらった方が、面白いかなと考えたからです。みんなから質問攻めにされる姿を想像しながら練習に励みました。

そんな魂胆には裏腹に、厳しい現実がございまして。何といっても成長期の減量です。当時52キロだった体重を45キロまで落とさなければいけなかったのですが、特に太っていない状態でも7キロの減量は応えませんでした。最初の2、3キロは食事の量を減らすだけでも簡単に落ちたのですが、しばらくすると体重が減らなくなり、それから、体の水分を抜く減量法に切り替えました。基本的には、水を口にせず、食べるものは、パンやカロリーメイトなどの重さが軽いものだけでした。練習後にはサウナに入り、体中の水分をカラッカラにさせ、ほぼ脱水症状に近かったです。それも、限界が来るとシャワーを浴びるだけで体が水を吸収して、体重が増えたりもしました。夜は体が火照って眠れず、ようやく眠りにつくと食べ物の夢ばかり。お腹が空いて何度も目が覚め、寝られなくなる毎日です。そんな減量もなんとかクリアでき、インターハイ北海道大会へ出場しました。

結果は、トーナメントを勝ち上がり、決勝戦進出、高校3年生の相手をRSC(レフェリーストップコンテスト)というプロでいえばTKO(テクニカルノックアウト)で勝利し、暗れて優勝することができました。このときは、本当にうれしくて涙を流したことを憶えております。そして、念願の新聞取材を受け、その記事が掲載された翌日です。学校に登校するとイメージ通りの光景とまでは言えませんが、友人からの質問攻めに、ちょっとしたヒーロー気分を味わいました。そんなボクシング活動も高校生活を楽しみたいという理由で、辞めた時期もあったのですが、一度はまってしまうと麻薬みたいなものだと言われているように、体がうずき、足が自然とジムに向いていました。

そんなこんなで、高校生活は満喫できませんでしたが、ボクシングの戦績においては、北海道大会6度の優勝と選抜大会、国体2年連続、インターハイ3年連続の3大会に出場し、全国ベスト5に入ることができました。その後は、当時、ボクシング界強豪である日大ボクシング部の監督から声がかかり、推薦入学することができました。

そして、ここから挫折がはじまります。生きた心地のしない生活を送るようになりました。

大学に入ってからボクシング部の寮という団体生活になじまず、部活という強制的な練習メニューもちょっと嫌気がさしてきたころ、髄膜炎という、脳にウイルスが入る病気にかかりました。減量苦で免疫力が下がっていたからです。幸い後遺症もなかったのですが、入院生活とともに、ボクシングの熱が冷めて行きました。まだ入学

1年目の時です。結局、ボクシングを辞め、それからというものの、生気が抜けたように、何もする気になれず、学校にも行かず、パチンコやスロットにはまっては、学生ローンに手を出したこともありましたが、ボクシングを辞めてしまえば、学校は行く意味もないと考え、プロへの転向を考えましたが、踏ん切りがつかず、ずるずると学生生活を送ることになります。

そして大学3年生、この時点で留年は決定していました。その間の記憶がありませんが、ただ1日1日がものすごく長く感じていたことだけは覚えています。

そして、第2の転機は、アルバイト先で見つけた女の子との出会いです。当時イタリアンレストランでアルバイトを始めたのですが、そこで働いていた2コマの専門学校生、私の妻となる人です。妻と知り合い、1年ぐらいたってから付き合うことになったのですが、付き合ってから半年程で妊娠が発覚しました。ただこの時、私も妻も学生で、何の財力もなく、中途半端に生きてきた私は、中絶を考えたのも事実です。ですが、最終的に産むことを決意させてくれたきっかけがありました。それは私の妹の存在です。

実は、同時期に妹を事故で亡くしました。実家では、母親が毎日、泣き崩れ、仕事も家事も手につかない状況でした。父も祖母にも笑顔がなく、カラ元気な毎日を過ごしていたと思います。妊娠が分かったのは、そのすぐ後のことでした。父親からは、怒鳴られましたが、母親は自分が救われたと言ってくれました。娘がなくなつて、暗闇の中に、赤ちゃんという新しい命が光をさしてくれました。もしかすると、娘の産まれ代わりかもしれない。赤ちゃんが産まれるという希望が、徐々に家族を明るくしてくれました。

そういう状況で、ようやく私は心を入れ替えました。アルバイトを掛け持ちしながら、大学も何とか単位をとり、就職活動を行い不動産という職業を選び、宅建の資格を取得しました。不動産会社を選んだのは、自分に足りないものを身につけたかったからです。

人見知りで、口下手な私は、あえて営業という世界を選び、中でも一番難しいと言われる不動産営業に決めました。最終的に選んだのは、投資マンション販売の仕事です。これができれば、どんな営業もできると思ったからです。東京都心にあるワンルームマンションを日本全国の方に販売にまわる仕事です。住宅と違って特に必要の無いものを売る営業でしたので、待っていてもお客さんは来ません。毎日何百本と電話営業し、全国を飛び回り、営業にまわりました。やはり、これも最初から上手くはいきません。学生時代もブラブラし、飲食店のアルバイトしか仕事をしたことが無い私はものすごく世間知らずで、無知だという事を思い知らされました。コピー機の使い方もわからず、大事な書類をコピー機の隣にあったシュレッダーにかけてしまったり、朱肉を買って来いと言われ、ご丁寧に赤と黒のスタンプ台を買ってきたり、とにかく、使えない人間だったのです。それも与えられた試練だったのだと思います。会社はというと、バリバリの体育系会社で、どんな理不尽なことがあっても、上司がシロといえシロ、夜は飲みに連れ回され、お会計は、部下。家に帰れない事も多々ありました。ただ、恵まれていたのは、本当の実力社会であり、弱肉強食の世界であったという事です。並大抵の努力では稼げませんし会社の居場所も無くなりますが、頑張れば上司を越せ、売れば売っただけ稼げる環境があったからです。

そういう風潮の会社だったので、売り方が汚く、詐欺まがいの営業マンも少なくありませんでした。ただ私には、ポリシーがありました。営業力をつけるために入った会社で、嘘で売っても意味がない。まっとうに売れば本当の営業力とは言えないという思いです。

どうすればそのお客さんが得をできるのかを一生懸命考え、勉強し、提案しました。入社3ヶ月間は全く売れませんでした。4ヶ月目から結果が出始め、入社半年で、ウマが合わない上司を抜き役職を与えてもらいました。1年半が経った頃には、100数名いる営業の中、3位までのぼりつめることができました。

その会社も3年近くお世話になったのですが、直属の上司とともに独立をするという目的の為、会社を離れました。そして1年半、下準備をした後、投資マンションの会社を東京と福岡で設立します。会社は順調に業績を伸ばし今も健在ですが、利益主義が嫌いな考え方に、ついていけないくなり会社を離れることになりました。その後は、投資マンションの販売からは足を洗ったこともあり、仲介という仕事に興味を持ち、不動産売買の仲介会社へ就職し仲介業での独立を決意しました。いずれは、地元帯広へもどる考えもありましたし、ちょうど一番上の息子が小学校に上がる時でもあったため、帯広に戻り会社を立ち上げ今に至ります。

今回、改めて今までを振り返り、立場、状況は変わっても、共通点がある事に気付きました。何事においても、真剣に向き合い、誠実に応える事で、何ものにも代えがたいものを得られるということです。スポーツにおいては感動であり、仕事においては感謝が返ってきました。そしてそこには、人とのつながりや想いがありました。独立してから、3年半たちましたが、いま本当に沢山の方々に支えられ、育てられ生かされていることを実感しております。

ロータリークラブへ入会させて頂いたことも、人との出会いや繋がりを大事にしたかったからです。色んな方々との交流やお付き合いの中で、自分を高め、いつか自分も与えられる人間に成長していけたらと思っております。こういった私ですが、今後ともよろしくお願い致します。以上で、私の話を終わらせていただきます。ご清聴いただきありがとうございます。

■会長報告



奥原 宏 会長
平成24年12月、今年最後のクラブ例会となりました。会員の皆様、景気の曇りがちな中、今年はどんな一年でありましたでしょうか？大晦日まであと5日となり、一年を締めくくるため何かとお忙しい日々をお過ごしのことと拝察いたします。私の年度が始まり、早半年が過ぎようとしており、おかげを持ちまして何とか大過なく終えることができそうです。これも会

員皆様方のご協力の賜物と感謝申し上げます。どうか風邪を引かぬようお氣をつけになり、元気に家族の皆様方と年越しをしていただき、輝かしい新年をお迎えいただきたいと思ひます。

今年は十勝農業の租生産額は2,630億円を超え、また年末の衆議院選挙で経済の立て直しを約束した政党が大勝利、株価が上昇いたしました。こんな一面をとらえても来年は期待できそうです。どうか正月休みはゆっくり英気を養い、新年交礼会では元氣な顔でお会いいたしましう。

■会務報告

- 後藤 健二 幹事
- ①帯 広RC、新年交礼会(夜間例会)開催のご案内
日 時 平成25年1月9日(水) 新年祈願:午後5時30分 例会:午後6時
場 所 ホテル日航ノースランド帯広
 - ②帯 広RC、平成25年1月2日(水)の例会は、休会と致します。
 - ③帯広5RC、芽室RC、音更RC、合同例会開催のご案内
日 時 平成25年2月4日(月)
会 食 11:45～
例 会 12:15～13:40
場 所 北海道ホテル
講 師 筑波大学大学院名誉教授/国際アジア共同体学会会長 進藤 榮一 様
演 題 ーアジア力の世紀をどう生き抜くかー
 - ④・帯広西RC、12月27日(木)の例会は、休会と致します。
・帯広北RC、12月28日(金)の例会は、休会と致します。
・帯広南RC、12月31日(月)の例会は、休会と致します。
 - ⑤・帯広東RC、平成25年1月1日(火)の例会は、祝日のため休会と致します。
・帯広西RC、平成25年1月3日(木)の例会は、休会と致します。
・帯広北RC、平成25年1月4日(金)の例会は、休会と致します。
 - ⑥各ロータリークラブ新年交礼会開催のご案内
・帯広東ロータリークラブ
日 時 平成25年1月8日(火)午後6時30分
場 所 帯広ワシントンホテル
・帯広南ロータリークラブ
日 時 平成25年1月9日(水)午後6時30分
場 所 北海道ホテル
※尚、1月7日(月)の繰下げ例会と致します。
・帯広西ロータリークラブ
日 時 平成25年1月10日(木)午後6時30分
場 所 北海道ホテル
・帯広北ロータリークラブ
日 時 平成25年1月11日(金)午後6時30分
場 所 ホテル日航ノースランド帯広
 - ⑦帯広RAC、例会開催のご案内
日 時 平成25年1月10日(木)午後7時
場 所 ホテル宮崎
内 容 みんなで、考えよ！(四役)

■委員会報告

- ・出席報告 出席委員会 田守 由宗 委員
12/26例会の報告 会員総数87名(内 免除会員5名)、出席者数58名(内 出席免除会員1名)
12/12例会のマークアップを含む出席者数70名、出席率83.3%
- ・ニコニコ献金 親睦活動委員会 今井 範嗣 委員
12/26分
國枝 千秋 会員
この度の衆議院議員選挙で、中川ゆうこ代議士を誕生させることが出来ました。3年3カ月の悲願でした。
渡辺喜代美 会員
先日衆議院議員選挙を無事に行なうことが出来ました。皆様、御協力ありがとうございました。
讚岐 武史 会員
本日、無事に初登院いたしました。皆様にはこれまでいろいろとご支援を賜り、御礼申し上げます。今後とも引き続きよろしくお願い申し上げます。どうも有り難うございました。
酒井 敬司 会員
ロータリーバンドことアールグレイ年末家族会で久しぶりのライブをさせて頂きました。ありがとうございました。
小澤 昌博 会員
子供の大学進学が決まり、ひと安心しています。
中島 一晃 会員
12月12日「年末家族会」を開催させていただきました。皆様のご協力に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。
池田 健太 会員
本日、卓話をさせていただきます。

■次週プログラム予定

- 1月2日(水) 「休 会」
- 1月9日(水) 「新年交礼会」 (親睦活動委員会)



↑携帯サイトが
できました。
バーコードリー
ダーで読み込む
事ができます。

例会日 / 水曜日 12:30 ～ 13:30 例会会場 / ホテル日航ノースランド帯広 TEL0155-24-1234
●創立 / 昭和 10 年 3 月 15 日 ●認証番号 / 3820 ●戦後再開 / 昭和 25 年 12 月 19 日
●事務局 / 帯広市西 3 条南 9 丁目 経済センタービル 4F TEL0155-25-7347 FAX0155-28-6033
●発行 / クラブ広報
●委員長 / 太田 隆博・副委員長 / 藤森 裕康
委 員 / 中森 保・山本昭一郎・麻生 幸雄・阿部 幹男・加藤 恭一・三浦 啓徹
●ホームページアドレス /http://www.obihiro-rc.jp